

加東市男女共同参画プランに係る市民意識調査項目対照表

現行プラン		第1回アンケート【平成20年6月実施】(人権尊重のまちづくりと一体で実施)		第2回アンケート【平成25年6月実施】		第3回アンケート			備考				
目標	課題	番号	設問	○の数	番号	設問	○の数	対象		前回比較			
							4	<p>男女共同参画社会を実現するために、学校教育の場でどのようなことが大切だと思いますか。次の中から3つまで選んで番号に○をつけてください。</p> <p>① 心身の発育について正しく理解し、生命や性を尊重する教育を充実する</p> <p>② 互いの良さを理解し、異性を思いやる心を育てる教育を充実する</p> <p>③ 性別にかかわらず生徒個人の希望や能力にもとづいて、進路指導や職業教育を行う</p> <p>④ 学校生活で性別により固定化された役割分担をなくす</p> <p>⑤ 教職員の男女共同参画意識を高める研修を充実する</p> <p>⑥ PTAなどを通じて、男女共同参画意識を高めるための啓発活動を充実する</p> <p>⑦ 女性の校長や教頭を増やす</p> <p>⑧ 今のままでよい</p> <p>⑨ その他</p>	3	全ての方	新規	学校教育に期待することを問います。	
あらゆる分野へ参画できる機会づくり	家庭や地域社会での共同参画	5	<p>あなたのご家庭で家事、育児、介護などについておたずねします。つぎにあげるようなことをどなたがされていますか。また、希望はどのようなものですか。実際と希望のそれぞれについて、あてはまる数字1つに○をつけてください。希望については、配偶者のいらっしゃる方も理想として考え方をお答えください。</p> <p>① 食事をつくる</p> <p>② 食後の後片付け</p> <p>③ 部屋の掃除</p> <p>④ 風呂の掃除</p> <p>⑤ 洗濯</p> <p>⑥ ゴミ出し</p> <p>⑦ 食料品や日用品の買い物</p> <p>⑧ 乳幼児の世話</p> <p>⑨ 子どものしつけ・教育</p> <p>⑩ 家族(高齢者)の介護</p> <p>⑪ 自治会や地域の行事などのつきあい</p> <p>⑫ PTA活動</p> <p>⑬ 子ども会活動</p> <p>⑭ 生活費を得ること</p> <p>⑮ 家計の管理</p>	実際と希望各1	5	<p>あなたのご家庭での家事、育児、介護などについておたずねします。次あげるようなことをどなたがされていますか。また、希望はどのようなものですか。実際と希望のそれぞれについて、1つずつ選んで番号に○をつけてください。希望については、配偶者のいらっしゃる方もいると仮定しての考え方をお答えください。</p> <p>① 食事をつくる</p> <p>② 食後の後片付け</p> <p>③ 部屋の掃除</p> <p>④ 風呂の掃除</p> <p>⑤ 洗濯</p> <p>⑥ ゴミ出し</p> <p>⑦ 食料品や日用品の買い物</p> <p>⑧ 乳幼児の世話</p> <p>⑨ 子どものしつけ・教育</p> <p>⑩ 家族(高齢者)の介護</p> <p>⑪ 自治会や地域の行事などのつきあい</p> <p>⑫ PTA活動</p> <p>⑬ 子ども会活動</p> <p>⑭ 生活費を得ること</p> <p>⑮ 家計の管理</p>	実際と希望各1	5	<p>あなたのご家庭での家事、育児、介護などについておたずねします。次あげるようなことをどなたがされていますか。また、希望はどのようなものですか。実際と希望のそれぞれについて、1つずつ選んで番号に○をつけてください。</p> <p>※現在、配偶者(パートナー)のいらっしゃる方も「いる」と仮定しての考え方をお答えください。</p> <p>① 生活費を得ること</p> <p>② 家計の管理</p> <p>③ 炊事・食後の片づけ</p> <p>④ 部屋やふろの掃除</p> <p>⑤ 洗濯</p> <p>⑥ 家族の介護</p> <p>⑦ 育児や子どものしつけ</p> <p>⑧ 子どもの教育方針や進学目標の決定</p> <p>⑨ 子ども会やPTA活動への参加</p> <p>⑩ ふだんの近所付き合い</p> <p>⑪ 自治会や地域行事などへの付き合い</p>	実際と希望各1	全ての方	変更	<p>家庭内での男女の役割分担の現状と理想を問います。前回までの選択項目を整理しました。</p> <p>・15項目から11項目に減</p> <p>・「子どもの教育方針の決定」を追加</p>
男女がともに豊かに働ける環境づくり	ワーク・ライフ・バランス	6	<p>経済や社会の構造が大きく変わり、働く人々の価値観が多様化する中で、「仕事」、「家庭生活(家事や育児・介護など)」、「プライベートな時間(地域・個人の生活)」を自分の希望に沿ってバランスよく展開できる社会の実現をめざして、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の取り組みが進められています。あなたの生活で、現状に近いものはつぎのうちどれですか。(○は1つだけ)</p> <p>① 「仕事」が中心の生活となっている</p> <p>② 「家庭生活」が中心の生活となっている</p> <p>③ 「プライベートな時間」が中心の生活となっている</p> <p>④ 「仕事」と「家庭生活」が中心の生活となっている</p> <p>⑤ 「仕事」と「プライベートな時間」が中心の生活となっている</p> <p>⑥ 「家庭生活」と「プライベートな時間」が中心の生活となっている</p> <p>⑦ 「仕事」と「家庭生活」と「プライベートな時間」を両立している</p>	1	6	<p>あなたの生活で、現状に近いものはどれですか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。</p> <p>① 「仕事」が中心の生活となっている</p> <p>② 「家庭生活」が中心の生活となっている</p> <p>③ 「プライベートな時間」が中心の生活となっている</p> <p>④ 「仕事」と「家庭生活」が中心の生活となっている</p> <p>⑤ 「仕事」と「プライベートな時間」が中心の生活となっている</p> <p>⑥ 「家庭生活」と「プライベートな時間」が中心の生活となっている</p> <p>⑦ 「仕事」と「家庭生活」と「プライベートな時間」が中心の生活となっている</p>	1	6	<p>あなたの生活で、現状に近いものはどれですか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。</p> <p>① 「仕事」が中心の生活となっている</p> <p>② 「家庭生活」が中心の生活となっている</p> <p>③ 「プライベートな時間」が中心の生活となっている</p> <p>④ 「仕事」と「家庭生活」がともに中心の生活となっている</p> <p>⑤ 「仕事」と「プライベートな時間」がともに中心の生活となっている</p> <p>⑥ 「家庭生活」と「プライベートな時間」がともに中心の生活となっている</p> <p>⑦ 「仕事」と「家庭生活」と「プライベートな時間」がともに中心の生活となっている</p>	1	全ての方	○	
		7	<p>あなたの生活で、希望に最も近いものはつぎのうちどれですか。(○は1つだけ)</p> <p>① 「仕事」を優先したい</p> <p>② 「家庭生活」を優先したい</p> <p>③ 「プライベートな時間」を優先したい</p> <p>④ 「仕事」と「家庭生活」を優先したい</p> <p>⑤ 「仕事」と「プライベートな時間」を優先したい</p> <p>⑥ 「家庭生活」と「プライベートな時間」を優先したい</p> <p>⑦ 「仕事」と「家庭生活」と「プライベートな時間」を両立させたい</p>	1	7	<p>あなたの生活で、希望に近いものはどれですか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。</p> <p>① 「仕事」を優先したい</p> <p>② 「家庭生活」を優先したい</p> <p>③ 「プライベートな時間」を優先したい</p> <p>④ 「仕事」と「家庭生活」をともに優先したい</p> <p>⑤ 「仕事」と「プライベートな時間」をともに優先したい</p> <p>⑥ 「家庭生活」と「プライベートな時間」をともに優先したい</p> <p>⑦ 「仕事」と「家庭生活」と「プライベートな時間」をともに優先したい</p>	1	7	<p>あなたの生活で、希望に近いものはどれですか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。</p> <p>① 「仕事」を優先したい</p> <p>② 「家庭生活」を優先したい</p> <p>③ 「プライベートな時間」を優先したい</p> <p>④ 「仕事」と「家庭生活」がともに優先したい</p> <p>⑤ 「仕事」と「プライベートな時間」をともに優先したい</p> <p>⑥ 「家庭生活」と「プライベートな時間」がともに優先したい</p> <p>⑦ 「仕事」と「家庭生活」と「プライベートな時間」をともに優先したい</p>	1	全ての方	○	

加東市男女共同参画プランに係る市民意識調査項目対照表

現行プラン		第1回アンケート【平成20年6月実施】(人権尊重のまちづくりと一体で実施)			第2回アンケート【平成25年6月実施】			第3回アンケート			備考		
目標	課題	番号	設問	〇の数	番号	設問	〇の数	番号	設問	〇の数	対象	前回比較	備考
就労環境整備		8	あなたは、女性が職業(会社勤めなどの収入のある職業に限る)をもつことについてどのようにお考えですか。(〇は1つだけ) ① 結婚するまでは、職業をもつ方がよい ② 子どもができるまでは、職業をもつ方がよい ③ 結婚、出産にかかわらず、ずっと職業を続けるほうがよい ④ 子どもができたら職業をやめるが、大きくなったら再び職業をもつ方がよい ⑤ 女性は職業をもたない方がよい ⑥ その他 ⑦ わからない	1	8	あなたは、女性が職業(会社勤めなどの収入のある職業に限る)をもつことについてどのようにお考えですか。次の中から1つ選んで番号に〇をつけてください。 ① 結婚するまでは、職業をもつ方がよい ② 子どもができるまでは、職業をもつ方がよい ③ 結婚、出産にかかわらず、ずっと職業を続けるほうがよい ④ 子どもができたら職業をやめるが、大きくなったら再び職業をもつ方がよい ⑤ 女性は職業をもたない方がよい ⑥ その他 ⑦ わからない	1	8	あなたは、女性が職業(会社勤めなどの収入のある職業に限る)をもつことについてどのようにお考えですか。次の中から1つ選んで番号に〇をつけてください。 ① 結婚するまでは、職業をもつ方がよい ② 子どもができるまでは、職業をもつ方がよい ③ 結婚、出産にかかわらず、ずっと職業を続けるほうがよい ④ 子どもができたら職業をやめるが、子どもに手がかからなくなったら再び職業をもつ方がよい ⑤ 職業を持つことは個人の自由である ⑥ 女性は職業をもたない方がよい ⑦ その他 ⑧ わからない	1	全ての方	変更	就業するかどうかは個人の意思であるため、本人の意思を尊重すべきであるという選択肢を追加します。
		9	女性の社会進出が進んでいる一方で、結婚、出産、育児などで仕事をやめたり、再就職しにくいなど、女性が働きたくても働けない状況があります。あなたは、女性が働きやすい環境をつくるためには、とくにどのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで) ① 夫や家族の理解と協力を得る ② 保育所、学童保育、企業内託児所など保育環境を充実させる ③ 介護施設やホームヘルパー制度など介護福祉サービスを充実させる ④ パートタイマーや派遣社員などの労働条件をよくする ⑤ 昇進、昇給や仕事の分担など職場での男女格差をなくす ⑥ 育児休業や介護休業をとりやすくする ⑦ 労働時間を短くしたり、休暇をとりやすくする ⑧ 在宅勤務やフレックスタイム(時間差出勤)を取り入れる ⑨ パソコン講座や起業、再就職するためのセミナーなどを充実させる ⑩ 女性が働ける職場を増やしたり、就職支援を充実させる ⑪ その他 ⑫ わからない	3	9	あなたは、女性が働きやすい環境をつくるためには、特にどのようなことが必要だと思いますか。次の中から3つまで選んで番号に〇をつけてください。 ① 夫や家族の理解と協力を得る ② 保育所、学童保育、企業内託児所など保育環境を充実させる ③ 介護施設やホームヘルパー制度など介護福祉サービスを充実させる ④ パートタイマーや派遣社員などの労働条件をよくする ⑤ 昇進、昇給や仕事の分担など職場での男女格差をなくす ⑥ 育児休業や介護休業をとりやすくする ⑦ 労働時間を短くしたり、休暇をとりやすくする ⑧ 在宅勤務やフレックスタイム(時間差出勤)を取り入れる ⑨ パソコン講座や起業、再就職するためのセミナーなどを充実させる ⑩ 女性が働ける職場を増やしたり、就職支援を充実させる ⑪ その他 ⑫ わからない	3	9	あなたは、女性が働きやすい環境をつくるためには、特にどのようなことが必要だと思いますか。次の中から3つまで選んで番号に〇をつけてください。 ① 夫や家族の理解と協力を得る ② 保育所、学童保育、企業内託児所など保育環境を充実させる ③ 介護施設やホームヘルパー制度など介護福祉サービスを充実させる ④ パートタイマーや派遣社員などの労働条件をよくする ⑤ 昇進、昇給や仕事の分担など職場での男女格差をなくす ⑥ 育児休業や介護休業をとりやすくする ⑦ 労働時間を短くしたり、休暇をとりやすくしたりする ⑧ 在宅勤務やフレックスタイム(時間差出勤)を取り入れる ⑨ パソコン講座や起業、再就職するためのセミナーなどを充実させる ⑩ 女性が働ける職場を増やしたり、就職支援を充実したりさせる ⑪ その他 ⑫ わからない	3	全ての方	〇	
										10	男性の育児休業や介護休業等の取得が進まない状況ですが、それはどのような理由からだと思いますか。次の中から3つまで選んで番号に〇をつけてください。 ① 自分の仕事の代わりをしてくれる人がいないから ② 同僚の理解が得られないから ③ 上司の理解が得られないから ④ 収入が減るから ⑤ 人事評価や昇給に影響があると思うから ⑥ 休む必要がないから ⑦ 育児や介護をすることに自信がないから ⑧ 育児休業や介護休業の取得の前例がないから ⑨ 男性が育児休業や介護休業をするのは恥ずかしいから ⑩ その他 ⑪ わからない	3	全ての方
あらゆる分野へ参画できる機会づくり	社会参加活動	10	あなたは、男性と女性がともに働きながら家事、育児や教育、介護、地域活動に積極的に参加していくためには、とくにどのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで) ① 男女の役割に関する社会通念や慣習、しきたりなどを改めること ② 仕事中心、企業中心という社会全体の仕組みを改めること ③ 仕事と家庭の両立などの問題について相談できる窓口を設けること ④ 労働時間を短くしたり、休暇をとりやすくすること ⑤ 在宅勤務やフレックスタイム(時間差出勤)など、働き方を充実させること ⑥ 夫婦の間で家事などを分担するように十分話し合うこと ⑦ 家事などを男女で分担するようないしつけや育て方をすること ⑧ 男性の家事、育児、介護などの能力を高めること ⑨ 男性が家事、育児、介護などに参加することによるライフスタイルの変化に対する抵抗感をなくすこと ⑩ その他 ⑪ わからない	3	10	あなたは、女性と男性がともに働きながら家事、育児や教育、介護、地域活動に積極的に参加していくためには、とくにどのようなことが必要だと思いますか。次の中から3つまで選んで番号に〇をつけてください。 ① 男女の役割に関する社会通念や慣習、しきたりなどを改めること ② 仕事中心、企業中心という社会全体の仕組みを改めること ③ 仕事と家庭の両立などの問題について相談できる窓口を設けること ④ 労働時間を短くしたり、休暇をとりやすくすること ⑤ 在宅勤務やフレックスタイム(時間差出勤)など、働き方を充実させること ⑥ 夫婦の間で家事などを分担するようないしつけや育て方をすること ⑦ 家事などを男女で分担するようないしつけや育て方をすること ⑧ 男性の家事、育児、介護などの能力を高めること ⑨ 男性が家事、育児、介護などに参加することによるライフスタイルの変化に対する抵抗感をなくすこと ⑩ その他 ⑪ わからない	3	11	あなたは、女性と男性がともに働きながら家事、育児や教育、介護、地域活動に積極的に参加していくためには、とくにどのようなことが必要だと思いますか。次の中から3つまで選んで番号に〇をつけてください。 ① 男女の役割に関する社会通念や慣習、しきたりなどを改めること ② 仕事中心、企業中心という社会全体の仕組みを改めること ③ 仕事と家庭の両立などの問題について相談できる窓口を設けること ④ 労働時間を短くしたり、休暇をとりやすくすること ⑤ 在宅勤務やフレックスタイム(時間差出勤)など、働き方を充実させること ⑥ 夫婦の間で家事などを分担するようないしつけや育て方をすること ⑦ 家事などを男女で分担するようないしつけや育て方をすること ⑧ 男性の家事、育児、介護などの能力を高めること ⑨ 男性が家事、育児、介護などに参加することによるライフスタイルの変化に対する抵抗感をなくすこと ⑩ その他 ⑪ わからない	3	全ての方	〇	

加東市男女共同参画プランに係る市民意識調査項目対照表

現行プラン		第1回アンケート【平成20年6月実施】(人権尊重のまちづくりと一体で実施)			第2回アンケート【平成25年6月実施】			第3回アンケート			備考				
目標	課題	番号	設問	〇の数	番号	設問	〇の数	番号	設問	〇の数		対象	前回比較		
決定過程参加促進		11	自治会や議会に女性が参画していないと言われていました。加東市でも、自治会や議会などへの女性の参画が進んでいません。その理由はどのようなものだと思いますか。(〇は2つまで)	2	11	自治会や議会に女性が参画していないと言われていました。加東市でも、自治会や議会などへの女性の参画が進んでいません。その理由はどのようなものだと思いますか。次の中から2つまで選んで番号に〇をつけてください。	2	12	自治会や議会に女性が参画していないと言われていました。加東市でも、自治会や議会などへの女性の参画が進んでいません。その理由はどのようなものだと思いますか。次の中から2つまで選んで番号に〇をつけてください。	2	全ての方	〇			
			① 家族、職場、地域において性別役割分担、性差別の意識があるから ② 男性が主になった組織運営が行われているから ③ 家族の支援、協力が得られないから ④ 女性の能力開発の機会が十分でないから ⑤ 女性の活動を支援するネットワークが不足しているから ⑥ 女性側の積極性が十分でないから ⑦ 女性の参画を積極的に進めよう意識している人が少ないから ⑧ その他			① 家族、職場、地域において性別役割分担、性差別の意識があるから ② 男性が主になった組織運営が行われているから ③ 家族の支援、協力が得られないから ④ 女性の能力開発の機会が十分でないから ⑤ 女性の活動を支援するネットワークが不足しているから ⑥ 女性側の積極性が十分でないから ⑦ 女性の参画を積極的に進めよう意識している人が少ないから ⑧ その他			① 家族、職場、地域において性別役割分担、性差別の意識があるから ② 男性が主になった組織運営が行われているから ③ 家族の支援、協力が得られないから ④ 女性の能力開発の機会が十分でないから ⑤ 女性の活動を支援するネットワークが不足しているから ⑥ 女性の積極性が十分でないから ⑦ 女性の参画を積極的に進めよう意識している人が少ないから ⑧ その他						
										13	政治・経済・地域などの各分野で、女性の参画が進み、女性のリーダーが増えると、どのような影響があると思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んで番号に〇をつけてください。 ① 多様な視点が加わることにより、新たな価値や商品・サービスが創造される ② 人材・労働力の確保につながり、社会全体に活力を与えることができる ③ 女性の声が反映されやすくなる ④ 国際社会から好印象を得ることができる ⑤ 男女問わず優秀な人材が活躍できるようになる ⑥ 男女問わず仕事と家庭の両方を優先しやすい社会になる ⑦ 労働時間の短縮など働き方の見直しが進む ⑧ 男性の家事、育児などへの参加が増える ⑨ 今より仕事以外のことが優先され、業務に支障をきたすことが多くなる ⑩ 男性のポストが減り、男性が活躍しづらくなる ⑪ 保育・介護などの公的サービスの必要性が増大し、家計負担及び公的負担が増大する ⑫ その他 ⑬ 特になし ⑭ わからない	制限なし	全ての方	新規	各種分野で女性が活躍することに対する市民のイメージを問います。
					12	あなたは、今後どのような分野、領域で女性の参画が必要になると思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んで番号に〇をつけてください。 ① 地域おこし、まちづくり、観光などを女性の視点から見直す地域の文化・産業分野 ② 環境保全に対する高い関心や豊かな知識、経験を生かすことのできる環境分野 ③ 災害・復興状況における女性をめぐる諸問題の解決など防災・災害復興分野 ④ 農業経営への参画、家族経営協定など農林水産分野 ⑤ 審議会委員などへの任命、管理職への登用、職域の拡大など政策・方針決定分野 ⑥ その他									
		12	あなたは、男女共同参画社会を実現するためには、今後、加東市ではとどのよなことに力を入れるとよいと思いますか。(〇は3つまで)	3	13	あなたは、男女共同参画社会を実現するためには、今後、加東市ではとどのよなことに力を入れるとよいと思いますか。次の中から3つまで選んで〇をつけてください。	3	15	あなたは、男女共同参画社会を実現するためには、今後、加東市ではとどのよなことに力を入れるとよいと思いますか。次の中から3つまで選んで番号に〇をつけてください。	3	全ての方	〇			
			① 男女の役割に関する偏見や社会慣習、しきたりを改めるための啓発を行う ② 女性の相談窓口や男女共同参画に関する学習活動(講座やセミナー)を充実させる ③ 男性の生活自立や地域活動を進めるような意識啓発と学習機会を充実させる ④ 保育園(所)、幼稚園、学校における人権や男女共同参画などの教育を充実させる ⑤ 家庭で男女の性別にこだわらない子育てがなされるように啓発する ⑥ 男女共同参画の担当課を設置したり、男女共同参画センターなどの拠点施設を整備する ⑦ 議会や審議会など政策決定の場への女性の登用の促進を図る ⑧ 審議会委員や地域のリーダーとして活動できる女性の人材を育成する ⑨ 安心して働くための保育や介護のサービスや施設を充実させる ⑩ 女性の職業訓練や就業情報の提供などの就業支援を充実させる ⑪ 企業や事業主に対して就労条件の改善などを啓発する ⑫ その他			① 男女の役割に関する偏見や社会慣習、しきたりを改めるための啓発を行う ② 男女共同参画に関する学習活動(講座やセミナー)を充実させる ③ 児童虐待やセクシュアル・ハラスメントなどに関する女性の相談窓口を充実させる ④ 男性の生活自立や地域活動を進めるような意識啓発と学習機会を充実させる ⑤ 保育園(所)、幼稚園、学校における人権や男女共同参画などの教育を充実させる ⑥ 家庭で男女の性別にこだわらない子育てがなされるように啓発する ⑦ 男女共同参画の担当課を設置したり、男女共同参画センターなどの拠点施設を整備する ⑧ 議会や審議会など政策決定の場への女性の登用の促進を図る ⑨ 審議会委員や地域のリーダーとして活動できる女性の人材を育成する ⑩ 安心して働くための保育や介護のサービスや施設を充実させる ⑪ 女性の職業訓練や就業情報の提供などの就業支援を充実させる ⑫ 企業や事業主に対して就労条件の改善などを啓発する ⑬ その他			① 男女の役割に関する偏見や社会慣習、しきたりを改めるための啓発を行う ② 男女共同参画に関する学習活動(講座やセミナー)を充実させる ③ 児童虐待やセクシュアル・ハラスメントなどに関する女性の相談窓口を充実させる ④ 男性の生活自立や地域活動を進めるような意識啓発と学習機会を充実させる ⑤ 保育園、幼稚園、認定こども園、学校における人権や男女共同参画などの教育を充実させる ⑥ 家庭で男女の性別にこだわらない子育てがなされるように啓発する ⑦ 男女共同参画の担当課を設置したり、男女共同参画センターなどの拠点施設を整備したりする ⑧ 議会や審議会など政策決定の場への女性の登用の促進する ⑨ 審議会委員や地域のリーダーとして活動できる女性の人材を育成する ⑩ 安心して働くための保育や介護のサービスや施設を充実させる ⑪ 女性の職業訓練や就業情報の提供などの就業支援を充実させる ⑫ 企業や事業主に対して就労条件の改善などを啓発する ⑬ その他						

加東市男女共同参画プランに係る市民意識調査項目対照表

現行プラン		第1回アンケート【平成20年6月実施】(人権尊重のまちづくりと一体で実施)		第2回アンケート【平成25年6月実施】		第3回アンケート			備考						
目標	課題	番号	設問	○の数	番号	設問	○の数	対象		前回比較					
人権尊重と男女共同参画の意識づくり	あらゆる暴力防止	13	あなたは児童虐待(じどうぎゃくたい)をうけたり、見聞きしたことがありますか。(○はいくつでも)	制限なし	14	あなたは児童虐待(じどうぎゃくたい)をうけたり、見聞きしたことがありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。	制限なし	16	子どもに対する暴力について、あなたが直接被害を受けたり、見聞きしたりしたことがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。	1	全ての方	変更	前回までの調査では、「児童虐待」のみについて質問していましたが、あらゆる暴力の防止という観点から、「子ども」「障がい者」「高齢者」に対する虐待について問います。また、「虐待」という表現を「暴力」に変更します。		
			① 自分が直接虐待を受けたことがある ② 自分に経験はないが、身近で児童虐待をうけている事例を知っている ③ 自分に経験はないが、児童虐待が問題になっていることをテレビや新聞等で知っている ④ 児童虐待について見聞きしたことはない ⑤ その他		① 自分が直接虐待を受けたことがある ② 自分に経験はないが、身近で児童虐待をうけている事例を知っている ③ 自分に経験はないが、児童虐待が問題になっていることをテレビや新聞等で知っている ④ 児童虐待について見聞きしたことはない ⑤ その他		① 自分が直接暴力を受けたことがある ② 自分に経験はないが、身近で暴力を受けている事例を知っている ③ 自分に経験はないが、暴力が問題になっていることをテレビや新聞などで知っている ④ 子どもに対する暴力について見聞きしたことはない								
									17	障がいのある方に対する暴力について、あなたが直接被害を受けたり、見聞きしたりしたことがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。	1	全ての方		変更	
										18	高齢者に対する暴力について、あなたが直接被害を受けたり、見聞きしたりしたことがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。	1		全ての方	変更
										19	あなたはセクシュアル・ハラスメントについて、経験をしたり、見聞きしたことがありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。	制限なし		全ての方	○
										20	セクシュアル・ハラスメントの被害にあった時、だれかに打ち明けたり、相談したりしましたか。次の中からあてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。	制限なし		①を選択した方	○
		14	あなたはセクシュアル・ハラスメントについて、経験したり、見聞きしたことがありますか。(○はいくつでも)	制限なし	15	あなたはセクシュアル・ハラスメントについて、経験をしたり、見聞きしたことがありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。	制限なし	19	あなたはセクシュアル・ハラスメントについて、経験をしたり、見聞きしたことがありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。	制限なし	全ての方	○			
			① 自分が直接被害にあったことがある ② 自分に経験はないが、身近で被害にあった事例を知っている ③ 自分に経験はないが、セクシュアル・ハラスメントが問題になっていることをテレビや新聞等で知っている ④ セクシュアル・ハラスメントについて見聞きしたことはない ⑤ セクシュアル・ハラスメント(セクハラ)という言葉ははじめて聞いた ⑥ その他		① 自分が直接被害にあったことがある ② 自分に経験はないが、身近で被害にあった事例を知っている ③ 自分に経験はないが、セクシュアル・ハラスメントが問題になっていることをテレビや新聞等で知っている ④ セクシュアル・ハラスメントについて見聞きしたことはない ⑤ セクシュアル・ハラスメント(セクハラ)という言葉ははじめて聞いた ⑥ その他		① 自分が直接被害にあったことがある ② 自分に経験はないが、身近で被害にあった事例を知っている ③ 自分に経験はないが、セクシュアル・ハラスメントが問題になっていることをテレビや新聞等で知っている ④ セクシュアル・ハラスメントについて見聞きしたことはない ⑤ セクシュアル・ハラスメント(セクハラ)という言葉ははじめて聞いた ⑥ その他								
		15	セクシュアル・ハラスメントの被害にあった時、あなたはどうしましたか。(○はいくつでも)(14で1を選択した者)	制限なし	16	セクシュアル・ハラスメントの被害にあった時、だれかに打ち明けたり、相談したりしましたか。次の中からあてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。	制限なし	20	セクシュアル・ハラスメントの被害にあった時、だれかに打ち明けたり、相談したりしましたか。次の中からあてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。	制限なし	①を選択した方	○			
			① 公的機関(市役所、民生児童委員、人権擁護委員、女性の人権ホットラインなど)に相談した ② 職場の相談窓口相談した ③ 弁護士、司法書士に相談した ④ 家族、友人、職場の人などに相談した ⑤ 相手に直接抗議した ⑥ 相談したかったが、どこで、誰に相談すればよいかわからなかった ⑦ 何もなかった ⑧ その他		① 公的機関(市役所、民生児童委員、人権擁護委員、女性の人権ホットラインなど)に相談した ② 職場の相談窓口相談した ③ 弁護士、司法書士に相談した ④ 家族、友人、職場の人などに相談した ⑤ 相手に直接抗議した ⑥ 相談したかったが、どこで、だれに相談すればよいかわからなかった ⑦ どこ(だれ)にも相談しなかった ⑧ その他		① 公的機関(市役所、民生児童委員、人権擁護委員、女性の人権ホットラインなど)に相談した ② 職場の相談窓口相談した ③ 弁護士、司法書士に相談した ④ 家族、友人、職場の人などに相談した ⑤ 相手に直接抗議した ⑥ 相談したかったが、どこで、だれに相談すればよいかわからなかった ⑦ どこ(だれ)にも相談しなかった ⑧ その他								
			加東市では、男女共同参画社会の実現にむけて、さまざまな取り組みを実施しています。ご要望やご意見などがありましたらご自由にお書きください	自由意見		加東市では、男女共同参画社会の実現にむけて、さまざまな取り組みを実施しています。ご要望やご意見などがありましたらご自由にお書きください	自由意見		加東市では、男女共同参画社会の実現にむけて、さまざまな取り組みを実施しています。ご要望やご意見などがありましたらご自由にお書きください	自由意見	全ての方	○			